

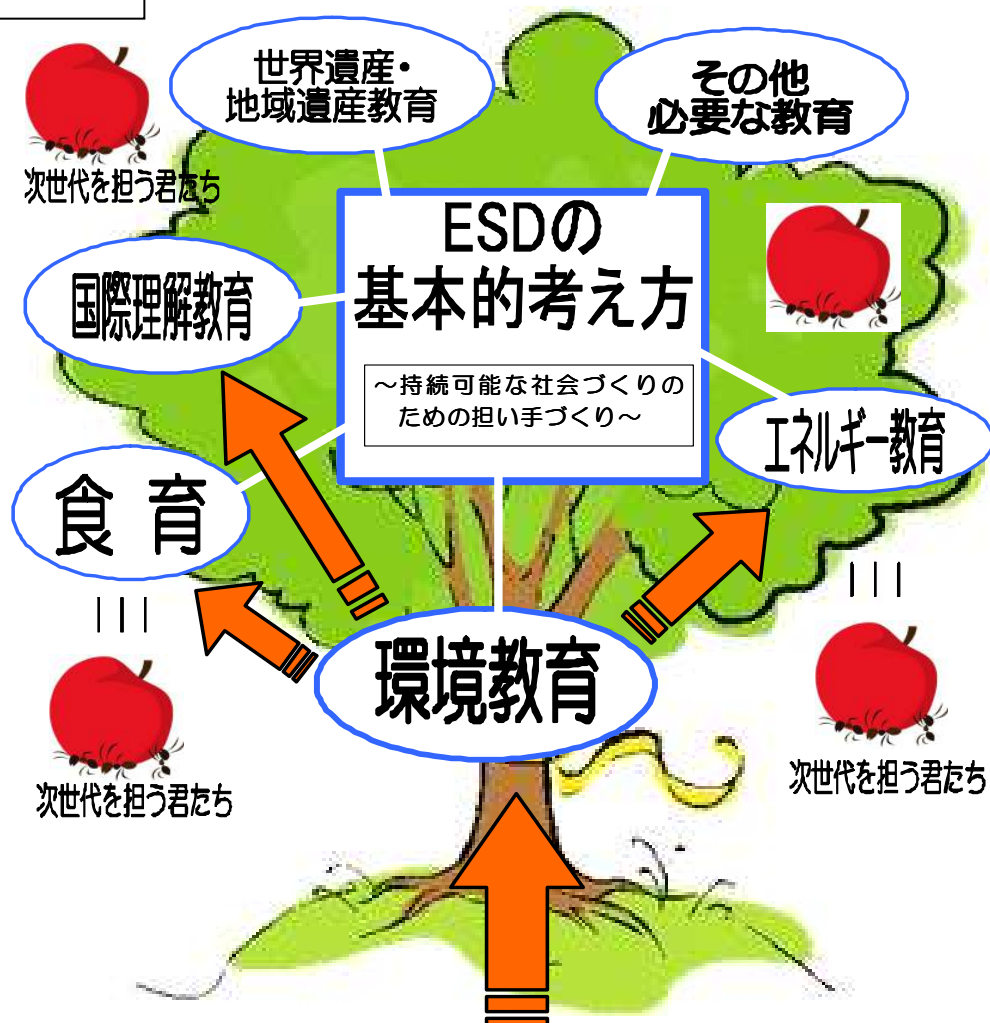
平成 25 年度 文部科学省指定

環境教育に関する取組を 活用した調査研究

【研究主題】

自然と子どもの心を未来につなぐ「ESD」の研究～「エネルギー」「国際理解」「食育」を土台に地域連携を通して～

イメージ図



【研究主題設定の理由】

環境教育を本校教育の柱と位置付け、様々な活動を実践して5年が過ぎようとしている。本校では「未来の地球 今私たちにできること」を合い言葉に、小・中連携や学校と地域との連携を通して、「持続可能な発展のための教育(ESD)」を意識した環境教育の実践に取り組んできた。ESDの根本となるのは「生きる力」である。新学習指導要領の全面実施を機に、単なる体験主義ではない、「思考力・判断力・表現力」に視点を置いた環境教育を実践し、「社会的実践力」を育てることが重要になってくると考えられる。本校では環境学習を教育課程全般に位置付け、総合的な学習の時間を中心とし、各教科等の関連を図った学年ごとのカリキュラムデザインを「ESDカレンダー」として作成し、それに基づいて実践してきた。今年度は新学習指導要領の趣旨により適合するよう、さらに改編し、ESDから「生きる力」を身に付けるような取組を展開したい。「ESDカレンダー」には、小・中学校や企業、NPO等の外郭団体との連携も示している。大曲西地区の小・中学校へも広がった環境教育の交流と連携を深化させ、ESDにアプローチしたいと考える。環境教育の目的は「持続可能な社会に向けた人づくり」である。思考力・判断力・実践力を伴った「人」を育むためにも、これまでの取組をもとに「エネルギー教育」「国際理解教育」「食育」の土台をより盤石なものにする。そして「人」「教材」「能力・態度」のつながりを強く意識しながら、地域を巻き込んだ活動を展開することで、「持続可能な発展のための教育(ESD)」に迫りたいと考え、この研究課題を設定した。

【具体的な目標】

- 1 人を取り巻く環境（自然・文化・社会・経済）には多様性・相互性・有限性があることを理解し、その課題を見出すことができる。
- 2 人（集団・地域・社会・国）の意思や行動には、公平性・連帯性・

責任感が大切であることを理解し、その課題を見出すことができる。

- 3 見いだした課題を解決するための方法を意欲的に考え、まとめることができる。

【研究の内容】

- 1 総合的な学習の時間を中心として、各教科等の関連を図ったカリキュラム（ESD カレンダー）を小学校や学年間の系統性を考慮して再編する。
- 2 小学校・地域・関係団体と連携し、全教育活動で実践を工夫する。

【主な取組】

環 境 教 育

- ✚ ESD カレンダーの再編（両小学校との連携）
- ✚ 親水公園クリーンアップ（市・地域との連携）
- ✚ 地域クリーンアップ（両小学校との連携）
- ✚ 「環境にやさしいまちづくり」シンポジウム参加（市・両小学校との連携）
- ✚ アルミ缶・ペットボトルキャップ回収
- ✚ 夏休み環境課題（関係機関との連携）

国 際 理 解 教 育

- ✚ 国際理解から環境を考えるワークショップⅠ（「あきた地球環境会議」「秋田商業高校」との連携）
- ✚ 大仙市国際交流員による環境出前授業（市との連携）
- ✚ 国際理解から環境を考えるワークショップⅡ「秋田商業高校生による出前授業（「秋田商業高校」との連携）
- ✚ 南中祭でのオフセットカフェ（NGO との連携）

エネルギー教育

- 緑のカーテンプロジェクト “Let's GO や！”
- 大仙市環境家族宣言への参加（市との連携）
- ワークスクーリング（職業体験）でのエコ学習（地域との連携）
- 地熱発電所見学
- 南中祭での環境ブース運営（地域との連携）
- 放射線についての出前授業（「あきた地球環境会議」との連携）

食育

- 緑のカーテンプロジェクト “Let's GO や！” で栽培したゴーヤを使ったエコクッキング（市健康増進センター等との連携）
- 「有機肥料で育てる野菜」栽培（市給食センターとの連携）
- 微生物の役割についての講演会（大曲農業高校との連携）
- 有機肥料で育てた野菜の販売やなべっこでの調理



【評価・検証の計画】

- 1 学習前と学習後のイメージマップの比較
学習の深まりを評価
- 2 学習前後の意識調査（アンケート）
環境問題に対する意識の変容の調査
- 3 学習中のパフォーマンス評価
プレゼンテーションの評価
- 4 生徒の感想等の記述からの評価
ポートフォリオによる変容の評価
- 5 行動評価
エコチャレンジ等実施後の評価
- 6 各教科及び ESD の視点に立った学習で重視する能力・態度の評価
 - ・ 批判的に考える力
 - ・ 未来を予想し計画を立てる力
 - ・ 多面的・総合的に考える力
 - ・ コミュニケーションを行う力
 - ・ 他者と協力する態度
 - ・ つながりを尊重する態度
 - ・ 自ら進んで参加する態度